

## 専門病院の30万例集計 がん生存率の情報充実

【共同】全国約30カ所のがん専門病院などで、つくる「全国がん(成人用)センター協議会(略称・全がん協)」は、がんの種類などさまざまな条件を人手すると、5年後までの生存率を見ることができるウェブサイト(KapWeb)の症例データを増やし、機能をより充実させたと発表した。

KapWebは、がんの部位や進行度、性別、年齢、手術の有無などをウェブ上で入力すると、全がん協加盟施設の症例データを基に、15年で約6万人の症例を含む約6万の症例

がん協のホームページ(HP)で公開している。

全がん協は2012年、加盟店設立で1997年、加盟店設立で2004年にがんと診断された「地域がん登録」に基づく数字だ。全

て表示するシステム。

新しくデータを加えた

新たに英語版も作成し公

開した。

新たにデータを加えた

新しくデータを加えた

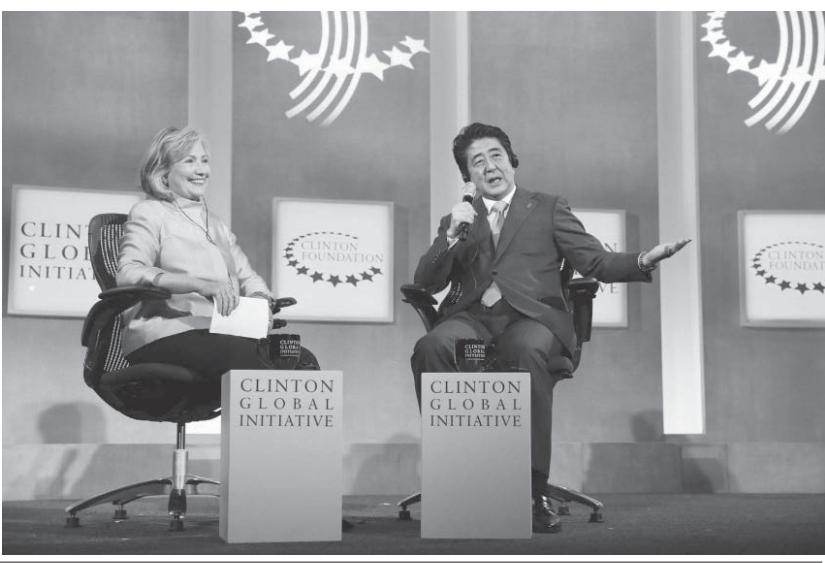
新たにデータを加えた

# クリントン氏、準備着々

## 選対本部早くも「組閣」 16年、米大統領選へ向け

(ワシントン共同)米民主党のクリントン前国務長官が2016年次期大統領選の立候補に向け、選挙陣営幹部の人選を本格化させ始めた。党の大物やオバマ大統領の元陣営幹部らの名前が挙がり、出馬表明を待ち切れないメディアの間では報道合戦も佳境に入っている。

クリントン氏は着々と態勢を固めているようだ。



ウォールストリート・ジャーナル紙は13日、オバマ氏の顧問を務めるボデスター氏が2月でホワイトハウスを去り、クリントン氏の助言役を引き受けたと報じた。

ボデスター氏はクリントン氏の夫であるビル・クリントン元大統領の2期目に大統領首席補佐官を務め、党内に強い影響力を有するなどしたほか、トップに就任するとの観測が広がっている。

クリントン氏は優位と

みられていたが、ボートを返還しててくれたカリフォルニア州クレセントシティーのデルノート高校を訪れた生徒らと交流した。8日

にはボートが漂着した海岸を

訪れた。またカニ漁の船

に乗り、漁を見学した。

ア州高洋システム科

ト高洋の生徒が、ボートを返

しておらず、おもてなしのお返

しや、おもてなしのお返





